

科目名	保健・体育			担当教員	塩田 政義		
学年	5年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	1
分野	一般	授業形式	実技・講義	科目番号	07G05_20120		
学習目標	様々なスポーツの運動理論を理解し、基礎技術を修得する。その種目のルールを把握し、それらのスポーツを実践できるようにする。また、スポーツテスト等で、個人の体力・運動能力を把握し、それらの維持と向上をはかる。						
進め方	それぞれの種目の基礎技術は、下級生の時に修得しているため、ゲーム中心の内容で授業を行う。その中で各種目の運動理論をより深く理解し、個人の基礎技術の向上、審判技術のレベル向上を目指す。また、選択制度を取り入れ、自分の興味のある種目を選択させ、社会体育への継続を目指す。						
履修要件							
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	<p>1, 年間授業の概要説明（1）</p> <p>スポーツテスト</p> <p>2, 記録測定（3）</p> <p>テニス・ソフトボール・ゴルフ（選択）</p> <p>3, 選択授業の説明、種目の決定（1）（ゴルフ）</p> <p>4, 基本練習（スイング）（6）</p> <p>5, パードゴルフ（5）</p> <p>（テニス・ソフトボール）</p> <p>4・5, ゲーム（11）</p> <p>6, 実技試験（1）</p> <p>サッカー・バドミントン・テニス・卓球（選択）</p> <p>7, 選択授業の説明、種目の決定（1）</p> <p>8, ゲーム（11）</p> <p>9, 実技試験（1）</p>			<p>年間計画を説明し、効率的にかつ安全に授業が行なえるようにする。 F2:1-4</p> <p>毎年測定することにより、自分自身の運動能力を把握し、運動能力の向上を目指す。 F1:1-4</p> <p>選択制度を取り入れることで、自分の興味のある種目を選択し、ルールと理論をより深く理解する。また、正しいゲームの運営を行い、個人の技術、審判技術の向上を目指す。 F3:1-5</p>			
評価方法	各種目の実技試験と平常点（出席率、授業態度）で総合評価を行う。						
関連科目	特になし						
教材	教科書「アクティブスポーツ」（総合版） 大修館書店						
備考	特になし						